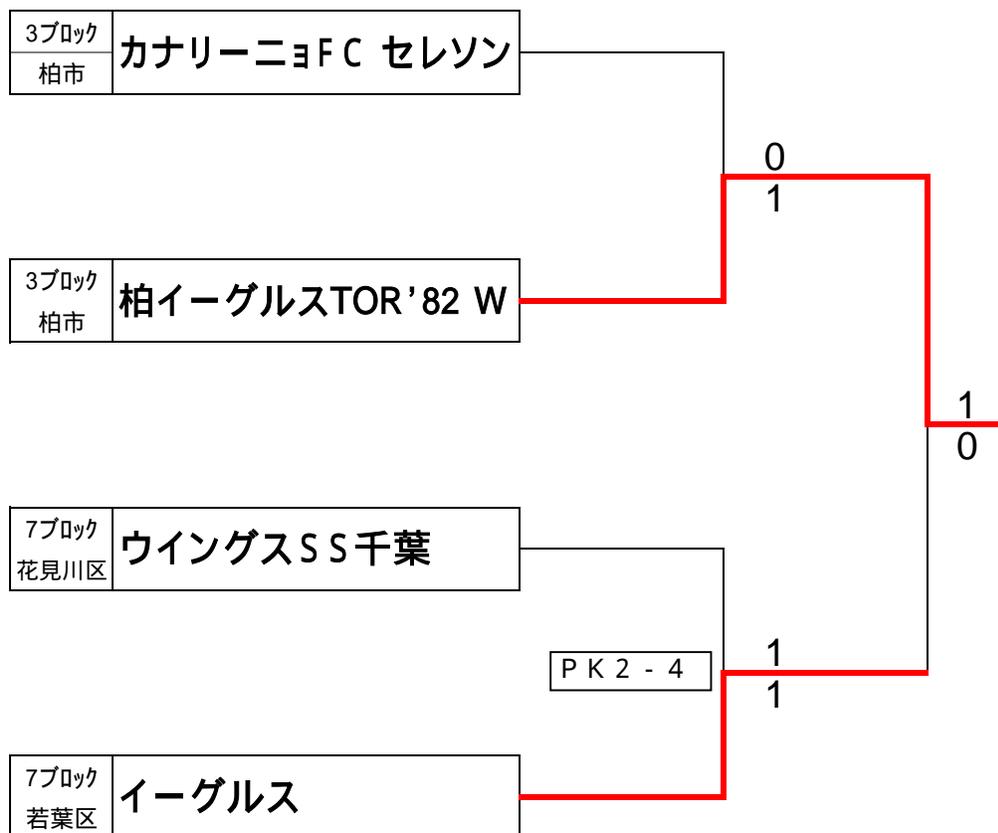


千葉県少年サッカー選手権3年生大会
 < 組合せ表 >

会場	所属B 活動地域	チーム名	1・2回戦		3・4回戦		ベスト16		決勝・準決勝		ベスト16		3・4回戦		1・2回戦		チーム名	所属B 活動地域	会場
			1日目(10/21)	2日目(10/28)	3日目(11/4)	4日目(11/18)	3日目(11/4)	2日目(10/28)	1日目(10/21)	1日目(10/21)	2日目(10/28)	3日目(11/4)	4日目(11/18)						
栄 レイン ボー グランド A	5ブロック 八千代市	FC高津 パルサ	90	8													FCダム	37ブロック 柏市	千 葉 市 立 大 森 小 学 校
	1ブロック 浦安市	マリナーFC アクア	91	0	6												間野台SC	57ブロック 佐倉市	
	3ブロック 我孫子市	湖北台クラブ	92		0												長浦SC	87ブロック 袖ヶ浦市	
	8ブロック 君津市	大和田サッカー少年団	93	1	7												明海FC B	17ブロック 浦安市	
	7ブロック 稲毛区	宮野木SC	94	0	0												東習志野FC ホワイト	47ブロック 習志野市	
	4ブロック 習志野市	実効マリンスターズ	95		1												北貝塚FC	77ブロック 君津区	
	2ブロック 野田市	福田少年SC	96	0	0												流山準少年SC ブルー	27ブロック 流山市	
	5ブロック 四街道市	千代田ライガーSC	97	4	2												葛城FC	77ブロック 中央区	
	1ブロック 浦安市	新浦安グランパ	98		4												FC浦安ブルーウィングス SKY	17ブロック 浦安市	
	3ブロック 印西市	バリエンテオンセFC	99	2	0												江戸川台FC	27ブロック 流山市	
5ブロック 印旛郡栄町	栄レインボーFC	100		3												大森SC	77ブロック 中央区		
栄 レイン ボー グランド B	7ブロック 花見川区	エクサスSC ヴェンセドール	101	0		PK4-5	1										沼南フェニックスFC	37ブロック 柏市	千 葉 市 立 さ つ き が 丘 小 学 校
	4ブロック 習志野市	向山イレブンスC	102	1	0	PK5-6											美浜FC コバ・ソル A	77ブロック 美浜区	
	2ブロック 松戸市	矢切SC B	103		0												Penya F.C.Barcelona japan	57ブロック 四街道市	
	5ブロック 八千代市	大和田FC A	104	3	1												市川BayFC	17ブロック 市川市	
	8ブロック 袖ヶ浦市	昭和SC	105	1	0												パディーズC千葉	77ブロック 美浜区	
	7ブロック 花見川区	FC千葉なのはなリパティーズ	106		0	PK4-3											アウルFC	87ブロック 木更津市	
	7ブロック 花見川区	作新SC	107	2	5												レグレスFC	77ブロック 君津区	
	1ブロック 浦安市	FCギャルソン浦安B	108	0	0												市川中央リトルキッズ	17ブロック 市川市	
	2ブロック 松戸市	まつひだいSC ブランコ	109		0												流山準少年SC レッド	27ブロック 流山市	
	3ブロック 柏市	風早レクトFC	110		0	8											ヴィヴァイオ船橋SC B	47ブロック 船橋市	
5ブロック 佐倉市	千代田FC	111		6												FC千葉なのはな レグラス	77ブロック 花見川区		
八 街 市 立 朝 陽 小 学 校	1ブロック 市川市	行徳SC	112	0	3												マリナーFC ソル	17ブロック 浦安市	鴨 川 市 総 合 運 動 施 設 サ ッカ ー 場
	5ブロック 佐倉市	FC根郷	113	5	0												カナリーニョFC U-9	37ブロック 柏市	
	8ブロック 市原市	ちはら台SC	114		1												エンデパーFC	27ブロック 野田市	
	3ブロック 柏市	柏マイティーFC	115	0	3												東習志野FC ブルー	47ブロック 習志野市	
	7ブロック 花見川区	ウイングスS千葉	116	5	4												FCウイングス	57ブロック 佐倉市	
	2ブロック 松戸市	新松戸SC グリーン	117		0												スフィーレFCジュニア	87ブロック 南房総市	
	4ブロック 習志野市	藤崎SC ホワイト	118	3	0												FCエルファー木更津 ブルー	87ブロック 木更津市	
	5ブロック 佐倉市	ユーカリが丘SC	119	0	0	PK4-3											こてはし台SC	77ブロック 花見川区	
	6ブロック 東金市	ときがねFC	120		2												フォルマーレ	17ブロック 市川市	
	1ブロック 浦安市	FC浦安ブルーウィングス SEA	121		0												イーグルス	77ブロック 君津区	
6ブロック 八街市	朝陽FC	122		4												鴨川FC	87ブロック 鴨川市		
八 街 市 立 北 小 学 校	5ブロック 四街道市	鷹SC	123	0	0	PK4-2	1										入船少年SC	17ブロック 浦安市	富 津 市 営 新 富 運 動 公 園 広 場 サ ッカ ー 場
	7ブロック 君津区	みつわ台南SC	124	1	1												新松戸SC ホワイト	27ブロック 松戸市	
	1ブロック 市川市	曾谷SC	125		0												千葉MOD'S	77ブロック 中央区	
	3ブロック 鎌ヶ谷市	FCゼンニチ	126	0	2												きみつFC	87ブロック 君津市	
	7ブロック 美浜区	美浜FC コバ・ソル L	127	7	1												日吉台SC	57ブロック 富里市	
	2ブロック 松戸市	矢切SC A	128		2												子安少年SC	87ブロック 君津市	
	2ブロック 流山市	流山東部SC	129	1	0												松戸小金原FC	27ブロック 松戸市	
	4ブロック 船橋市	高根東サッカースポーツ少年団	130	0	1												若松エルフSC	77ブロック 君津区	
	5ブロック 佐倉市	志津FC	131		2												我孫子準SC	37ブロック 我孫子市	
	8ブロック 木更津市	高柳FC	132		0	PK1-4	1										習志野台FC	47ブロック 船橋市	
6ブロック 八街市	泉台FC	133		1												青堀SC	87ブロック 高津市		
会 場 等	日程	組合せ	会場名	主催	試合時間	主催	会場名	組合せ	日程										
	1日目	1・2回戦	10月21日	I J K L	栄レインボーグランドA 栄レインボーグランドB 八街市立朝陽小学校 八街市立北小学校	9:00 - 9:50 - 10:40 - 11:30 -	大森SC なのはなFCレグラス 鴨川FCスフィーレFCJ 青堀FC	M N O P	10月21日	1・2回戦	1日目								
	2日目	3・4回戦	10月28日	I-J k-l	栄井野調整池グランド 八街市立朝陽小学校	12:30 - 13:20 -	千代田FC 朝陽FC	M-N O-P	10月28日	3・4回戦	2日目								
	3日目	ベスト16	11月4日	I-P	浦安市少年サッカー場	14:10 -	浦安市サッカー協会第4種委員会	I-P	11月4日	ベスト16	3日目								
4日目	決勝大会	11月18日	A-P	浦安市高洲サッカー場 A・B	15:00 -	第1ブロック	A-P	11月18日	決勝大会	4日目									

千葉県ケーブルテレビ杯
 平成19年度 千葉県少年サッカー選手権3年生大会
 決勝大会



優勝	柏イーグルスTOR'82 W
-----------	----------------

準優勝	イーグルス
------------	-------

3位	カナリーニョFC セレソン
	ウイングスSS千葉

千葉県ケーブルテレビ杯 平成19年度千葉県少年サッカー選手権3年生大会
戦 評

準決勝(A)

柏イーグルスTOR'82(W) 対 カナリーニョFC セレソン
(1 - 0)

柏のチーム同士の戦いとなった準決勝。柏イーグルスボールのキックオフで試合が始まる。立ち上がりは激しい中盤でのボールの奪い合いが繰り返される。

カナリーニョFCは丁寧にボールをつないでくるのに対して、柏イーグルスはカナリーニョDFの裏にボールを放り込んでくる展開。ファーストチャンスを迎えたのは柏イーグルス。4分、右サイド7番柏木君からのセンタリングに10番間中君18番松本君が中に飛び込むが惜しくも届かず。

一進一退の攻防が続くが前線からのプレッシャーをかけるカナリーニョFCが少しずつ柏イーグルス陣内で攻撃を繰り返す。

しかし、一瞬の間をついて8分またもや柏イーグルスの右サイド7番柏木君のセンタリングをファーサイドで待っていた11番福田君がシュートを打つが芯を捉えることが出来ず。

両チームともボールに対してのプレッシャーが早く、なかなかフリーでボールを持つ場面を作させない。13分柏イーグルスの10番間中君が立て続けにシュートを打つがカナリーニョのDFが体を張ってゴールを阻止。

14分、おされ気味だったカナリーニョFCの10番大澤君のすばらしいボールキープから17番増田君へ絶妙のスルーパス。しかし17番増田君のシュートはゴールバーの上を越える。チャンスをお互いに作りながら前半15分を終わって0-0で勝負の行方は後半戦へと持ち込まれる。

後半戦の立ち上がりはカナリーニョFCが早い攻撃を仕掛けるが、シュートチャンスは作れず、逆に後半5分、柏イーグルスがファウルをもらい、7番柏木君の強烈なフリーキックをカナリーニョFCのDFがクリアする。

カナリーニョFCも17番増田君がスピードに乗ったドリブルで柏イーグルス陣内を崩すが柏イーグルスDFもマークの枚数を増やして阻止する。

そしてついに後半13分、均衡が破れる。柏イーグルス17番柏木君のフリーキックを一度はカナリーニョFCのDFがヘディングでクリアするが、こぼれ球を11番福田君がボレーシュート。このシュートがゴールに突き刺さる。この1点を守りきった柏イーグルスが柏同士の接線を制し、決勝進出を決めた。

(市川市サッカー協会 技術委員 小谷 春晃 記)

千葉県ケーブルテレビ杯 平成19年度千葉県少年サッカー選手権3年生大会
戦 評

準決勝（B）

イーグルス 対 ウィングスSS千葉
(1 - 1 PK 4 - 2)

前半はどちらかと言えば、ウィングスがボール支配で上回り、シュート数も多かったのだが、イーグルスはGK加藤君の活躍でゴールを守る。

前半14分、イーグルス6番MF村上君が右サイドを突破し、センターの7番FW阿部君にパス、これを阿部君が決めて、イーグルスが先制した。

後半は、ほぼ互角のゲーム展開。イーグルス6番MF村上君が、恵まれた体格を生かし起点となって攻撃。対するウィングスは、ドリブルでの突破力のある11番MF樋口君が仕掛ける展開。

後半8分、イーグルスDFが痛恨のクリアミス、これをウィングス11番MF樋口君が見逃さず、GKも抜いて無人のゴールにシュートして同点に。

このあと、お互い激しいボールの奪い合いあいとなるが、1-1のまま終了しPK戦となった。

PK戦では、ウィングス先蹴でスタート。1番手8番MF渡辺君のキックは、イーグルスGK加藤君の手をはじいてゴールイン。イーグルス1番手6番MF村上君のキックもゴール左につきささる。ウィングスは、2番手・3番手が、GK加藤君の好守備もあってキック失敗。イーグルスは全員が成功。ウィングス4番手の11番MF樋口君が決めて次につながるが、イーグルス4番手の9番FW山崎君が強烈なキックを決めて、4-2でイーグルスが決勝にすすむことになった。

(浦安市サッカー協会 技術部長 石井 敬 記)

千葉県ケーブルテレビ杯 平成19年度千葉県少年サッカー選手権3年生大会
戦 評

決 勝

柏イーグルスTOR'82(W)対 イーグルス
(1 - 0)

各学年大会上位で活躍する個々の技術を活かし、バランスのよいチーム柏イーグルスTOR'82W(以下TOR'82W)と小柄ながら出足鋭く粘りのチーム千葉イーグルスの対戦。小春日和の絶好のコンディションの中、TOR'82Wのキックオフで決勝戦がスタート。

前半風上から攻めるTOR'82W、立ち上がりやや固さが見え、全体が引き気味になった千葉イーグルス陣内でゲームを進行。開始4分最初のシュート、TOR'82W6番染谷君がミドルシュートを狙うが惜しくも右にはずれ。そんな中7分、一気にカウンターから千葉イーグルス7番阿部君がゴール前でフリーになり、決定的チャンスを掴むが柏DF必死のカバーに入りクリア。その後ワイドな攻めを意識して丁寧に攻め込むTOR'82Wに対し、カウンターのボールが中に集まりTOR'82WのDFの網にかかる場面が多く、チャンスがなかなか作れない千葉イーグルスだが、粘り強く守り抜き0-0のまま前半終了。

後半、前半とは逆に立ち上がりから動きが良かったのは千葉。19分こぼれ玉を9番山崎君がゴールやや右からシュート。TOR'82WのGK坂井君が反応よく手を出しポストに当たって得点ならず。立て続けに32番林田君のシュートも惜しくもバーを超え、カウンターから抜け出しての1対1のチャンスもペナルティーエリアを外にポジションを取り、タイミングよく飛び出したGK坂井君の足でクリアのファインプレーで無得点。

その後、ペースを戻して押し上げがよくなってきたTOR'82W、残り5分、7番柏木君のコーナーキックを交代で入ったばかりの19番皆川君が逆サイドからタイミング良くつめヘッドでリングでループシュート。これが見事に決まり待望の先取点。

残り時間が少ない中、ベンチも一丸となって声援を送る千葉イーグルス。ロスタイムに右から絶好の位置のFKのチャンス、視野の広いプレーをしていたキッカー6番村上君の強烈なシュートからヘッドリングも枠をはずれ万事休す。1-0でTOR'82Wが優勝となった。後半、千葉イーグルスが見せた両サイドのスペースを使った攻撃が早い時間帯で表現できれば違った展開になったように思われる。一方、TOR'82Wは安定した守備が最後まで崩れなかったことと、選手の多くが体をうまく使い相手から遠い足でドリブルをする等、ボールを大事にする意識が相手を上回り、TOR'82W勝因のゲームであった。

(千葉県サッカー協会4種 技術委員 小代 康明 記)